

輸入F1トウモロコシの優良品種「33G26」

福島県畜産試験場 草地飼料部
平成13年度 草地・飼料作関係試験成績概要
分類コード 08-02-01000000

部門名 飼料作物－飼料作物－品種
担当名 関 里織・大槻健治・伊藤純一

I 新技術の解説

1 要旨

飼料用トウモロコシの「優良品種」として新たに「33G26」1品種が選定された。

優良品種の選定方法については、「福島県優良品種(輸入F1サイレーン用トウモロコシ)総合評価基準」(平成元年度制定)に基づき、3カ年の平均成績を評点化して、80点以上かつDランクがないことを条件とした。

(1) 優良品種の特性

「33G26」絹糸抽出期がタチタカネより2, 3日早い中・晩生タイプ。
草丈が高く、乾物収量が多い。耐病性は他優良品種と比較して劣る。

2 期待される効果

- (1) 飼料作物の多収かつ安定した生産が期待される。
- (2) 耐倒伏性の向上により収穫作業等の効率化が期待される。

3 適用範囲

平坦部のトウモロコシ単作地帯

4 普及上の留意点

- (1) 耐病性について他の「優良品種」と比較して劣るので、特に紋枯病、根腐病の発生がみられるほ場での栽培は避ける。
- (2) 適期播種を心がけ、病害発生や倒伏がおこらないよう栽植密度等を守る。

II 具体的データ等

表1. 生育特性・収量性(3年平均)								
品種名	播種～発芽 (日数)	播種～絹糸 (日数)	播種～収穫 (日数)	稈長 (cm)	着穂穂高 比率(%)	倒伏率 (%)	折損 (%)	乾物収量 (kg/10a)
33G26	12	82	138	290	49	1	11	1992
標準品種								
タチタカネ(奨)	11	84	140	288	55	5	14	2016
セシリア(優)	11	81	133	269	49	1	5	1927
32K61(優)	12	83	138	276	48	5	13	2092
(奨)奨励品種	(優)優良品種							

表2. 病虫害程度(3年間平均)						
品種名	ゴマ葉 (程度*)	スズ紋 (程度*)	黒穂 (%)	紋枯 (%)	根腐 (%)	虫害 (%)
33G26	4.2	2.3	2.9	23.4	9.6	19.1
標準品種						
タチタカネ(奨)	3.8	2.3	1.9	7.4	3.9	19.0
セシリア(優)	3.3	1.7	1.4	10.1	4.4	15.2
32K61(優)	3.2	1.8	2.3	10.7	4.9	15.7
(奨)奨励品種		(優)優良品種				
程度*: 無を1、甚を9として9段階で評価						

表3. 福島県優良品種総合評価基準による評点				
品種名	H11	H12	H13	3年間平均
33G26	85	77	81	81
標準品種				
タチタカネ(奨)	85	78	84	82
セシリア(優)	81	86	86	84
32K61(優)	95	81	91	89
(奨)奨励品種	(優)優良品種			

表4 東北地域優良品種選定ネットワークにおける33G26の3年平均成績					
	乾物収量 (kg/10a)	対標準品 種比*)	病害(%)		
			黒穂	根腐	紋枯
青森県	1,816	0.89	0.0	0.0	3.0
岩手県	2,155	1.02	3.7	0.8	0.2
秋田県	2,453	1.08	0.2	0.0	10.6
宮城県	1,934	0.94	0.0	0.8	21.1
山形県	2,004	1.00	0.0	25.4	14.8
福島県	1,992	0.95	2.9	9.6	23.4
*) 協定試験標準品種32K61の乾物収量を1としたときの33G26の乾物収量の割合					

表5. トウモロコシ 優良品種の特性				
品種名	生育特性	能力を発揮する地帯	適栽植密度(本/10a)	備考 (メーカー、流通名)
33G26	中・晩生、安定多収	平坦部単作地帯	6000～6500	ハイオニア、ハイオニア118

Ⅲ その他

1 執筆者

関 里織・志賀 茂

2 その他の資料等

平成13年度試験成績概要、各種苗会社カタログ